

教育相談

紙上学校カウンセラー講座

教育相談へのいざない(8)

——ロール・プレイングの基礎——

教育相談部 島腹桂子 菅井一良

今回は、「ロール・プレイングの基礎」についてお話しします。

1. ロール・プレイングとは

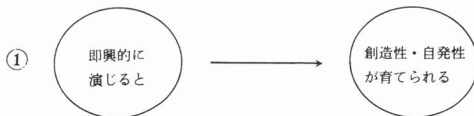
ロール・プレイング (Role Playing 役割演技) とは、一口で言うなら即興で行う劇と言えます。

例えば、お母さんが子供になったつもりで本気になって



など、思いつくまま自由に言葉、表情、態度などで表現していく劇のことです。

2. ロール・プレイングを通して期待されることは

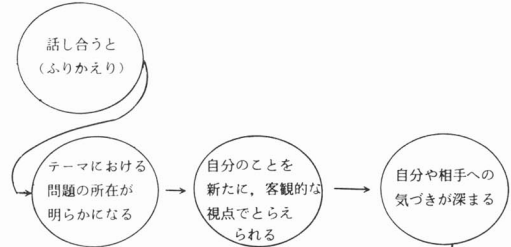


<脚本なし>

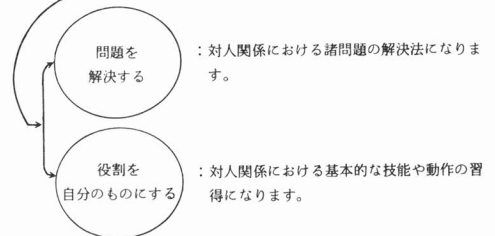
② ロール・プレイング終了後

- 自分はどう感じたか
 - なぜ、「○○」と言ったか
 - 自分に対して言われたことにどのように反応したか
 - 自分の言動に対して、相手はなぜ○○のように対応したか
- など ——

このように



③



ロール・プレイングのC.M.

校則違反とかいじめなどの問題が起きた時、一方的に教師が注意を促すより、ロール・プレイングを通して体験的に理解させる方が非常に効果的です。

ロール・プレイングを使ってみよう!!